第29回

島原市農業委員会総会議事録

平成22年10月25日

第29回 島原市農業委員会総会

1. 開会日時 平成22年10月25日(月) 15時00分
 2. 閉会日時 平成22年10月25日(月) 15時30分
 3. 開催場所 有明庁舎 3階大会議室
 4. 出席委員者の数 29名 欠席者2名
 5. 議案
 - 第1号議案 農地法第3条第1項(所有権移転)の規定による許可について
 - 第2号議案 農地法第5条の規定による許可申請について
 - 第3号議案 非農地証明願について
 - 第4号議案 農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画案について
- 報告事項 農業用施設届及び合意解約通知書

議長

只今より、第29回島原市農業委員会総会を開会します。

本日、13番委員は所用のため、4番委員は体調不良のため欠席との連絡がっております。

出席委員は31名中29名で、定足数に達しておりますので、総会は成立しております。

議事録署名委員につきましては、島原市農業委員会会議規則第15条第2項の規定により、議長が指名することになっておりますので、27番委員、28番委員を指名します。

第1号議案農地法第3条の第1項の規定による所有権移転の許可申請の1番から3番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第1号議案 農地法第3条の第1項の規定による所有権移転の1番について、下限面積に達しており、農機具はトラクター、耕耘機、田植機、軽トラックを1台ずつ所有しております。

すべての許可要件を満たしております。

2番についても下限面積に達しており、譲渡人が病気のため、妻に名義を替えたいとのことです。

すべての許可要件を満たしております。

3番についても下限面積に達しており、農機具はトラクター、耕耘機、イモ掘り機を1台ずつ所有しております。すべての許可要件を満たしております。

議長

ただ今の説明に関連して、現地調査の結果並びに補足説明をお願いします。

現地調査員

1番について、譲受人は50年の農作業歴があり、今回の申請は相続登記の錯誤ため、名義を正しくするもので両者とも了承済みです。

現地調査員

2番について、譲受人は37年の農作業歴があり、今回は夫婦間での生前贈与のためのもので問題ありません。

現地調査員

3番について、譲受人は30年の農作業歴があり、今回は徒歩で3分と耕作に便利な農地ですので、問題ありません。

議長

1番から3番について、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご質問等がありませんので、1番から3番は許可することに決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、第1号議案の所有権移転による許可についての1番から3番は許可することに決定します。

第2号議案、農地法第5条の規定の1番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第2号議案、農地法第5条の規定の1番について、賃借人は申請地を借り受け、眼科1棟を建築したいということです。

申請地は都市計画区域内の第3種農地になっております。被害防除計画は別途添付しておりますので、説明を省略させていただきます。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の三方は道路、南側は宅地になっております。雨水排水は道路側溝へ放流、汚水及び生活雑排水は合併浄化槽より道路側溝へ放流となり、問題ないと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、許可相当と認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、第2号議案、農地法第5条の規定による1番は許可相当と認め、県知事に意見書を送付することに決定します。

2番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

2番について、譲受人は申請地を譲り受け、木造平家建住宅1棟を建築したいということです。

申請地は都市計画区域内の第3種農地になっております。被害防除計画は別途添付しておりますので、説明を省略させていただきます。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側、西側は道路、東側は宅地、南側は農地になっております。

雨水排水は道路側溝へ放流、汚水及び生活雑排水は合併浄化槽より道路側溝へ放流となり、問題ないと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、許可相当と認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、2番は許可相当と認め、県知事に意見書を送付することに決定します。

3番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

3番について、譲受人は申請地を譲り受け、木造2階建住宅1棟を建築したいということです。

申請地は都市計画区域内の第3種農地になっております。被害防除計画は別途添付しておりますので、説明を省略させていただきます。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側は5条許可済地、西側は宅地、南側、東側は道路になっております。

雨水排水は道路側溝へ放流、汚水、生活雑排水は合併浄化槽より道路側溝へ放流となり問題ないと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、許可相当と認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、3番は許可相当と認め、県知事に意見書を送付することに決定します。

4番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

4番について、譲渡人は申請地を譲り受け、鉄骨造2階建住宅1棟を建築したいということです。

申請地は都市計画区域内の第3種農地になっております。被害防除計画は別途添付しておりますので、説明を省略させていただきます。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側は道路、南側は水路、東側は譲渡人所有の農地、西側は5条許可済地になっております。

雨水排水は道路側溝へ放流、汚水、生活雑排水は合併浄化槽より道路側溝へ放流となり何ら問題ないと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、許可相当と認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、4番は許可相当と認め、県知事に意見書を送付することに決定します。

5番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

5番について、使用借人は申請地を借り受け、木造2階建共同住宅2棟を建築したいということです。

申請地は都市計画区域内の第3種農地になっております。被害防除計画は別途添付しておりますので、説明を省略させていただきます。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側、南側は道路、東側、西側は農地になっております。

雨水排水は溜めますより県道側溝へ放流、汚水及び生活雑排水は合併浄化槽より県道側溝へ放流となり何ら問題ないと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、5番は許可相当と認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、5番は許可相当と認め、県知事に意見書を送付することに決定します。

6番を上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

6番について、使用借人は申請地を借り受け、木造平家建住宅1棟を建築したいということです。

申請地は農業振興地域内の農用地除外申請中になっております。被害防除計画は別途添付しておりますので、説明を省略させていただきます。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側、西側は使用貸人の農地、東側は道路、南側は使用貸人の宅地になっております。

雨水排水は自然流下により放流、汚水はくみ取り、生活雑排水は溜めますに放流となり問題ないと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、6番は許可相当と認めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、6番は許可相当と認め、県知事に意見書を送付することに決定します。

第3議案非農地証明願の1番について上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

第3号議案非農地証明願の1番について、申請人は昭和55年月日不詳ころより倉庫兼駐車場として利用しているとのことです。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地は四方、宅地に囲まれており、非農地証明を交付することに問題なしと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、第3号議案の1番は非農地証明を交付することにしてよろしいでしょうか。

(「はい」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、第3号議案1番は非農地証明書を交付することに決定します。2番について上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

2番の申請人は昭和55年月日不詳ころより山林として利用しているとのことです。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側、西側は山林、南側は河川、東側は宅地になっており、非農地証明を交付することに問題なしと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、2番は非農地証明を交付することにしてよろしいでしょうか。

(「はい」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、2番は非農地証明書を交付することに決定します。3番について上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

3番の申請人は平成元年9月1日より作業用倉庫として利用しているとのことです。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の北側、南側は宅地、東側は道路、西側は農地になっており、非農地証明を交付することに問題なしと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、3番は非農地証明を交付することにしてよろしいでしょうか。

(「はい」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、3番は非農地証明書を交付することに決定します。4番について上程します。事務局の説明を求めます。

事務局

4番の申請人は昭和59年12月1日不詳頃よりとして利用しているとのことです。

議長

現地調査員の報告をお願いします。

現地調査員

申請地の四方は宅地に囲まれており、築20年以上の建物で、非農地証明を交付することに問題なしと見て参りました。

議長

ただ今、現地調査員より報告がありましたが、ご意見等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご意見等がありませんので、4番は非農地証明を交付することにしてよろしいでしょうか。

(「はい」との発声)

議長

ご異議なしと認めます。よって、4番は非農地証明書を交付することに決定します。
第4号議案 農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画案について上程します。
事務局の説明を求めます。

事務局

第4号議案 農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画について説明します。
農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、農用地利用集積計画の承認を得ようとするものです。

耕作権の新規設定	7件	23筆	17,155㎡
耕作権の再設定	3件	7筆	5,979㎡
合計	10件	30筆	23,134㎡

次に農業経営基盤強化法による所有権移転については6ページのとおりです。

議長

ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はありませんか。

(「なし」という発声)

議長

ご質問等がありませんので、農用地利用集積計画を承認することに決定します。
農業用施設届及び合意解約通知書については7ページ、8ページのとおりでありますので報告いたします。

これで、第29回島原市農業委員会総会を閉会します。